

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2013. 7. 16

下水道機構の『新技術情報』 第100号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

メルマガ読者の皆さま、いつもご愛読いただきありがとうございます！おかげ様で今回は、第100号の配信となります！初心忘るべからず&懐かしく第1号(2011年6月21日)を読み返しました。今後もお役に立つ情報を発信しながら皆さまと双方向の情報交換ができればと思います。

それでは、機構メールマガジン『新技術情報』第100号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今年も下水道展 ‘13 東京(7/30~8/2)@東京ビックサイトへ出展します！
- ・7/16(火)付で人事異動がありました
- ・7/9(火)に平成25年度第1回水処理技術共同研究委員会を開催しました
- ・7/8(月)に下水道におけるICT活用に関する検討会を開催しました

■機構の動き

- ・今週は、7/16(火)に汚泥処理技術共同委員会、7/17(水)に第5審査証明委員会、7/19(金)に第4審査証明委員会を開催します

■Tea Break

- ・王様とトラ(総務部 虎口さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、資源循環研究部 岩見さんより中国の北京市で6月18日から20日にかけて開催された窒素の管理・資源化に関する国際会議についてお届けします！

■国からの情報

- ・7月12日付、下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

- 今年も下水道展 ‘13 東京(7/30~8/2)@東京ビックサイトへ出展します！

下水道機構は、スイスイ下水道研究所エリア(小間番号 S-2)にて出展します！

詳しい出展情報はこちらをご覧ください

→ <http://www.jiwet.or.jp/行こうよ！下水道展13東京>

※また、下水道研究発表会での成果発表発表【15 テーマ、15 名（口頭発表のみ）】も行います！

●7/16(火)付で人事異動がありました

【転出】※()内は転出先

研究第二部長 池田 匡隆(東京都下水道局東部第一下水道事務所)

【転入】※()内は前職

研究第二部長 小団扇 浩(東京都下水道局施設管理部 環境管理課長)

●7/9日(火)に平成25年度第1回水処理技術共同研究委員会を開催しました

議題は

- (1)「酸化剤を用いた余剰汚泥削減技術(標準活性汚泥法)に関する共同研究」
- (2)「活性汚泥法等の省エネルギー化技術に関する共同研究」の2議題です。

(1) に関しては、平成23年度からの継続案件であり、研究内容および実証試験結果等についての報告とマニュアル案の提示を行い、実証試験データの整理方法、評

(2) 価方法等についてご意見を頂きました。

に関しては、新規案件であり、研究の概要・目的・内容について説明を行い、今後の共同研究の方向性について議論しました。

本議事内容は7月末の技術委員会で報告される予定です。

●7/8(月)に下水道におけるICT活用に関する検討会を開催しました

検討会では、政府のIT戦略と重点検討項目、仙台市下水道事業におけるアセットマネジメントとICT導入の取組みについて紹介がなされ、下水道ナショナルデータベース(仮称)構築や今後の進め方について、ご議論を頂きました。

次回は、9月の開催を予定しています。

_____。○○。

機構の動き (機構の行事予定です)

○○。_____

●平成25年度 第1回汚泥処理技術共同研究委員会

7月16日(火)14:00~17:00@機構8階中会議室

案件:バイナリー発電に関する共同研究、補助燃料ゼロを目指した脱水・焼却システムに関する共同研究について

●平成25年度 第1回第5審査証明委員会

7月17日(水)13:00~17:30@機構8階特別会議室

案件：. 25 年度新規申請案件 3 件、変更案件 1 件、更新案件 4 件の審議

●平成 25 年度 第 1 回第 4 審査証明委員会

7 月 19 日(金) 13:00~17:30@機構 8 階特別会議室

案件：25 年度新規申請案件 3 件、変更案件 7 件、更新案件 6 件の審議

○平成 25 年度 第 1 回第 3 審査証明委員会

7 月 23 日(火) 13:30~17:40@機構 8 階特別会議室

案件：25 年度新規申請案件 3 件、変更案件 2 件、更新案件 7 件の審議

○高知県内下水道施設の災害時支援協定 締結式

7 月 23 日(火)13:40~14:00@高知会館 3 階『飛鳥』

○第 4 回_高知県下水道地震・津波対策検討委員会

7 月 23 日(火)14:30~17:00@高知会館 3 階『飛鳥』

○平成 25 年 審査証明委員会（下水道技術）交付式

7 月 29 日（月） 11：00 分～@下水道機構 7 階 理事長室

交付技術：浮上型チェーンフライト式汚泥かき寄せ機（浮力を利用した樹脂製 2 軸かき寄せ機）

○平成 25 年度第 1 回 技術委員会

7 月 29 日（月） 13：30~16：00@下水道機構 8 階 特別会議室

議題：各共同研究委員会での審議事項等

○下水道展 ‘13 東京への出展

7 月 30 日（火）～8 月 2 日（金）@東京ビックサイト S-2

展示等：パネル・動画、技術相談等

○下水道研究発表会での成果発表

7 月 30 日（火）～8 月 1 日（木）@東京ビックサイト 会議棟 6,7 階

発表：15 テーマ、15 名（口頭発表のみ）

_____。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

○○。_____

●王様とトラ（総務部 虎口さんからの投稿です）

中国の古くから伝わることわざで『美意の按配』（びいのあんばい）ということわざを教えてくださいました。王様が信頼する家来とトラ狩りへ出かけ、不運にも王様はトラに小指を食いちぎれてしまいます。家来と一緒にいたのにこんな不祥事が起きってしまうとは、怒った王様はお気に入りの家来なので、死罪にはせず投獄しました。後日、王様は

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○第5回 下水道マネジメントのためのベンチマーキング手法に関する検討会の開催について【下水道企画課】

○平成25年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業の実施（予定）について【下水道企画課】

○第1回段階的・高度処理実証実験連絡調整会議を開催しました。【流域管理官】

○下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）のバイオガス利用2技術のガイドライン説明会を開催します！【国土技術政策総合研究所】

●第9回リン資源リサイクルシンポジウム『リン資源に関するわが国の取組と国際動向』のご案内【リン資源リサイクル推進協議会】

●下水道展併催企画「デザインマンホール蓋の世界とその楽しみ方」について【GKP（下水道広報プラットフォーム）】

=====

○第5回 下水道マネジメントのためのベンチマーキング手法に関する検討会の開催について【下水道企画課】

未普及解消、老朽化施設の更新、低炭素循環型社会への対応等多様な政策課題に直面している下水道事業において、客観的な評価と継続的な改善活動を導入し、持続可能な下水道経営を確立していくことを目的として、昨年8月、「下水道マネジメントのためのベンチマーキング手法に関する検討会」（座長：滝沢智 東京大学大学院教授）を設置し、検討を行っています。7月18日（木）に第5回検討会を開催いたしますのでお知らせします。詳細は下記 URL をご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000206.html

○平成25年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業の実施（予定）について【下水道企画課】

今年度も昨年度に引き続き、まち・住まい・交通の創蓄創エネルギー化に向けて、都市規模、地域特性等に応じたモデル構築を図るため、地方自治体、民間事業者等による先導的な構想策定を支援する取組を展開する予定です。7月中下旬に地方自治体、民間事業者等向けに企画提案を募集し、その後、外部有識者や国土交通省関係部局により構成されたタスクフォースによる審査・選定・現地調査等を行い、構想の具体化を支援します。なお、企画提案の募集開始時には別途記者発表を行う予定です。

まち・住まい・交通 創蓄省エネルギー化の総合的な支援についての詳細は下記 HP に掲載されております。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_fr_000119.html

○第1回段階的・高度処理実証実験連絡調整会議を開催しました。【流域管理官】

7月11日（木）に国土交通省と埼玉県との段階的・高度処理実証実験のキックオフとなる連絡調整会議を開催しました。実証実験は実証に必要な機器が揃い次第、8月末から実験を開始する予定です。本実証実験は、既存の標準活性汚泥法の施設を活用し、運転管理の工夫により、脱リン、脱窒を促進することで早期水質改善を図ることを目的としています。

国土交通省では埼玉県をトップランナーとして、全国的に既存施設を活用した高度処理を推進する予定です。実証実験にご興味のある方は国土交通省下水道部流域管理官付までご連絡ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000291.html

○下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）のバイオガス利用 2 技術のガイドライン説明会を開催します！【国土技術政策総合研究所】

国土技術政策総合研究所では、国土交通省下水道部とともに、下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）を行っているところですが、平成 23 年度にスタートしたバイオガス利用技術の実証研究「超高効率固液分離技術を用いたエネルギーマネジメントシステムに関する技術実証研究」及び「神戸市東灘処理場 再生可能エネルギー生産・革新的技術実証研究」の成果を踏まえ、下水道事業者が革新的技術の導入を検討する際のガイドラインを策定しました。

そこで、下水道展の併催企画として、以下の要領でガイドライン説明会を開催しますので、ご参加を希望される場合には、7 月 26 日（金）までに、b-dash@nilim.go.jp まで、代表者名（団体名）及び出席予定人数をご連絡下さい。

- ・日時：8 月 2 日（金）10：00～12：00
- ・会場：東京ビッグサイト会議棟 101 会議室
- ・募集人数：先着 100 名（申込み多数の場合、ご希望に添えないことがあります）

<http://www.nilim.go.jp/lab/ecg/index.htm>

●第 9 回リン資源リサイクルシンポジウム『リン資源に関するわが国の取組と国際動向』のご案内【リン資源リサイクル推進協議会】

標記のシンポジウムを下記の通り開催しますので、お知らせします。

- ・開催日時：7 月 19 日（木） シンポジウム：13:00～16:30
(意見交換・交流会：17:00～19:00)
- ・開催場所：東京証券会館（東京都中央区日本橋茅場町 1-5-8）

<http://www.ts-kaikan.co.jp/>

・内容：

- ①開会（13：00～13：05） リン資源リサイクル推進協議会 会長
大阪大学大学院 工学研究科 生命先端工学専攻 教授 大竹 久夫
- ②来賓挨拶（13：05～13：25）
（予定）国土交通省、農林水産省、経済産業省、環境省
- ③講演（予定）
 - 1) 「リンのリアルタイム動態について」（仮題）（13：25～13：55）
東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 教授 中西 友子 氏
 - 2) 「動物骨の再資源化と利活用技術」（13:55～14:15）
地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場
研究主幹 赤澤 敏之 氏
 - 3) 「下水汚泥焼却灰のリン酸製造原料としての利用」（14:15～14:35）
日本リン酸株式会社 新事業企画マネージャー 用山 徳美 氏
 - 4) 「岩手県リン資源地産地消研究会の取り組みについて」（14:35～14:55）

地方独立行政法人岩手県工業技術センター 企画支援部

特命部長 兼 上席専門研究員 菅原 龍江 氏

－ 休憩と意見交換・交流 20 分間（14：55～15：15） －

④総合討論（15：15～16：25）

「持続可能なリン資源に関する国際動向とわが国のあり方」

話題提供：「持続可能なリン資源に関する国際動向」大竹会長

⑤閉会（16：25～16：30） リン資源リサイクル推進協議会 副会長

日本肥料アンモニア協会 理事 事務局長 成田 義貞

・意見交換・交流会（17：30～19：30）

・参加申込について：

参加申込用紙に所定事項をご記入の上、7月18日（木）までに、リン資源リサイクル推進協議会事務局（一般社団法人日本有機資源協会内）あてにファックスあるいはE-mailにてお送り下さい。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

http://www.jora.jp/rinji/rinsigen/pdf/9th_PRCsymposium.pdf

●下水道展併催企画「デザインマンホール蓋の世界とその楽しみ方」について

【GKP（下水道広報プラットフォーム）】

全国のマンホール蓋ファンに利用されているサイト「マンホールマップ」の企画・運営に携わり、「みちくさ学会」のマンホール蓋担当講師としても活躍中の森本庄治氏が、下水道展でデザインマンホール蓋の楽しみ方をレクチャーします。全国に散らばるデザインマンホール蓋をスクリーンで紹介しながら、マニアならではのユニークな鑑賞方法、撮影方法などを解説します。開催日時、場所は以下の通りです。（事前申し込みは必要ありません。自由にご参加ください。）

・会場：東京ビッグサイト会場内プレゼンテーションルーム

・日時：8月2日（金） 14：40～15：40

・講師：森本庄治氏（みちくさ学会 マンホール蓋担当講師）

<http://www.gesuidouten.jp/kikaku/index09.html>

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■下水熱利用プロジェクト構想の提案募集について【下水道企画課】

（8月2日まで募集中）

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000289.html

→7月5日掲載

■下水熱等未利用熱ポテンシャルマップモデル地域の募集について【下水道企画課】

（8月2日まで募集中）

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000288.html

→7月5日掲載

■堺市三宝下水処理場 MBR 視察会の開催について【日本下水道事業団】

(8月6日開催)

<http://www.jswa.go.jp/kisya/shisatsukai/shisatsukai.pdf>

→7月5日掲載

=====

【参考情報】

◆未来開拓賞を受賞 佐賀市下水浄化センター<7/6 佐賀新聞>

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga.0.2503258.article.html>

◆「南山城の災害史」展 府立山城郷土資料館 京都<7/7 MSN産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/130707/kyt13070702390002-n1.htm>

◆諏訪市がハザードマップ更新へ 液状化情報を掲載<7/9 長野日報>

<http://www.nagano-np.co.jp/modules/news/article.php?storyid=28930>

◆霞ヶ浦にアサザ植え付け 水質浄化願い湖岸清掃も<7/10 茨城新聞>

http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13733699818139

◆シジミ使い 水質浄化実験<7/11 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/shimane/news/20130710-0YT8T01132.htm>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>
